



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月22日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オービックビジネスコンサルタント

コード番号 4733 URL <http://www.obc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 成史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長兼管理部長 (氏名) 和田 弘子

TEL 03-3342-1881

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,690	5.7	1,738	3.5	2,182	6.6	1,446	9.3
27年3月期第1四半期	4,436	13.6	1,679	18.5	2,047	6.5	1,323	11.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	38.50	—
27年3月期第1四半期	35.21	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	103,647	90,967	87.8	2,420.48
27年3月期	105,207	90,994	86.5	2,421.21

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 90,967百万円 27年3月期 90,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,100	1.0	3,400	△4.0	4,100	△7.5	2,740	△5.4	72.91
通期	20,700	4.4	9,000	5.2	10,400	△0.6	6,950	8.2	184.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	40,352,000 株	27年3月期	40,352,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	2,769,749 株	27年3月期	2,769,718 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	37,582,253 株	27年3月期1Q	37,582,368 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足説明	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、円安・株高傾向が続き、企業収益や設備投資意欲、雇用環境の好転を背景に、緩やかながら回復傾向が見られました。一方で個人消費については、円安による物価の上昇の影響もあり、実態経済の先行きとしては依然として不透明な状況が続いております。

当社が属する情報サービス産業においては、クラウド活用やマイナンバー制度への早急な対応が求められるなど、提供する製品やサービスが企業を支える重要なインフラとなっており、その役割はますます大きくなっています。

このような状況の中で、当社は「顧客第一主義」を念頭に置き、顧客及びパートナー企業に対して満足いただける基幹業務パッケージソフトウェア開発とサポート&サービスの提供に努めてまいりました。

特に、2015年10月に通知が開始されるマイナンバーの収集・保管については、各企業が対応を急いでおりますが、当社は、製品の機能アップや新しいクラウドサービスの提供によって、企業が求める安全かつ効率的な管理に対応してまいります。これらの当社の取り組みは、セミナーを通して、既存のユーザーに留まらず、新規導入を検討中の企業担当者などへ幅広く紹介をしてまいりました。

また、販売パートナー企業には全国主要都市で開催した「奉行カンファレンス」を通じ、当社の販売戦略等の情報共有を図ることで、足並みを揃えて、より顧客ニーズに合ったサービス提供を進めてまいりました。

当第1四半期累計期間における業績は、売上高46億90百万円(前年同四半期比5.7%増)、営業利益17億38百万円(同3.5%増)、経常利益21億82百万円(同6.6%増)、四半期純利益14億46百万円(同9.3%増)となりました。

なお、売上高が前年同期比5.7%増加した主な要因は、ソリューションテクノロジー売上がWindows Server 2003のサポート終了によるサーバーリプレース需要に伴い増加したことや保守契約の順調な伸びによりサービス売上が増加したことによるものです。営業利益、経常利益及び四半期純利益がそれぞれ3.5%、6.6%、9.3%増加した主な要因は、売上高の増加によるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は653億13百万円となり、前事業年度末に比べ1億15百万円減少いたしました。これは主に売掛金が23億11百万円減少、現金及び預金が15億62百万円、有価証券が5億円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は383億34百万円となり、前事業年度末に比べ14億44百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が14億38百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,036億47百万円となり、前事業年度末に比べ15億59百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は91億43百万円となり、前事業年度末に比べ13億93百万円減少いたしました。これは主に前受収益が6億92百万円、未払法人税等が4億38百万円、未払消費税等が2億67百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は35億36百万円となり、前事業年度末に比べ1億38百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が1億56百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は126億80百万円となり、前事業年度末に比べ15億32百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は909億67百万円となり、前事業年度に比べ27百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が4億22百万円減少、利益剰余金が3億94百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は87.8%(前事業年度末は86.5%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は596億45百万円となり、前事業年度末と比較して15億62百万円の増加となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、21億68百万円(前年同期は7億90百万円の収入)となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益21億82百万円、売上債権の減少額21億84百万円等であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額11億36百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、4億47百万円(前年同期は45百万円の支出)となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の売却による収入5億14百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、10億52百万円(前年同期は9億39百万円の支出)となりました。主な要因は、配当金の支払等によるものであります。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年4月23日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,092,441	59,655,436
受取手形	1,058,866	1,185,467
売掛金	5,705,756	3,394,264
有価証券	—	500,000
商品及び製品	144,167	139,341
仕掛品	1,394	763
原材料及び貯蔵品	57,781	56,375
前払費用	81,052	90,025
繰延税金資産	277,410	285,142
未収入金	5,216	5,183
その他	12,599	7,609
貸倒引当金	△7,731	△6,141
流動資産合計	65,428,955	65,313,467
固定資産		
有形固定資産	363,886	350,611
無形固定資産	503,404	514,395
投資その他の資産		
投資有価証券	37,981,715	36,543,067
関係会社株式	16,093	16,093
関係会社出資金	345,848	345,848
敷金及び保証金	531,575	528,416
会員権	39,780	39,780
破産更生債権等	5,568	5,358
貸倒引当金	△9,718	△9,508
投資その他の資産合計	38,910,862	37,469,055
固定資産合計	39,778,152	38,334,062
資産合計	105,207,108	103,647,530

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	307,431	158,873
未払金	459,741	299,352
未払費用	611,300	876,209
未払法人税等	1,076,171	638,100
未払消費税等	517,897	250,717
預り金	59,369	162,266
前受収益	7,447,508	6,755,142
役員賞与引当金	52,400	—
その他	5,769	2,959
流動負債合計	10,537,590	9,143,620
固定負債		
繰延税金負債	2,454,597	2,297,850
退職給付引当金	1,124,056	1,142,452
資産除去債務	96,158	96,436
固定負債合計	3,674,811	3,536,739
負債合計	14,212,401	12,680,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,519,000	10,519,000
資本剰余金	18,949,268	18,949,268
利益剰余金	56,510,476	56,905,138
自己株式	△5,348,014	△5,348,156
株主資本合計	80,630,730	81,025,249
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,363,977	9,941,920
評価・換算差額等合計	10,363,977	9,941,920
純資産合計	90,994,707	90,967,170
負債純資産合計	105,207,108	103,647,530

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,436,058	4,690,591
売上原価	697,886	717,424
売上総利益	3,738,172	3,973,167
販売費及び一般管理費	2,058,987	2,235,069
営業利益	1,679,184	1,738,098
営業外収益		
受取利息	2	2
有価証券利息	8,121	10,481
受取配当金	382,439	228,797
投資有価証券売却益	—	158,565
投資事業組合運用益	—	34,449
その他	7,808	12,322
営業外収益合計	398,372	444,619
営業外費用		
投資事業組合運用損	24,919	—
その他	4,680	1
営業外費用合計	29,599	1
経常利益	2,047,957	2,182,715
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	431
特別損失合計	—	431
税引前四半期純利益	2,047,957	2,182,284
法人税、住民税及び事業税	434,400	698,431
法人税等調整額	290,227	36,886
法人税等合計	724,627	735,318
四半期純利益	1,323,329	1,446,966

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2,047,957	2,182,284
減価償却費	49,726	64,452
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,618	18,396
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△52,400
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,200	△1,800
受取利息及び受取配当金	△390,563	△239,282
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△158,565
投資有価証券評価損益(△は益)	—	431
投資事業組合運用損益(△は益)	24,919	△34,449
売上債権の増減額(△は増加)	2,565,575	2,184,891
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,314	6,862
前払費用の増減額(△は増加)	23,260	△8,972
仕入債務の増減額(△は減少)	△193,852	△148,557
未払消費税等の増減額(△は減少)	34,955	△267,180
未払費用の増減額(△は減少)	△928	△14,070
前受収益の増減額(△は減少)	△799,209	△692,365
その他	117,968	217,978
小計	3,494,543	3,057,653
利息及び配当金の受取額	397,327	247,169
法人税等の支払額	△3,100,871	△1,136,503
営業活動によるキャッシュ・フロー	790,999	2,168,320
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△18,920	—
投資有価証券の売却による収入	115,471	514,649
有形固定資産の取得による支出	△44,362	△11,417
無形固定資産の取得による支出	△102,938	△59,159
敷金及び保証金の回収による収入	5,416	3,413
敷金及び保証金の差入による支出	△370	△254
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,703	447,231
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△939,654	△1,052,415
自己株式の取得による支出	—	△142
財務活動によるキャッシュ・フロー	△939,654	△1,052,557
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△194,358	1,562,994
現金及び現金同等物の期首残高	53,434,601	58,082,441
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,240,243	59,645,436

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

当社は、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

当社は、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足説明

当社は、ソフトウェアの販売から導入・保守サービスまでを一貫してユーザーに提供しております。これらの事業活動においては、研究開発活動、営業活動ともに密接不可分なものであるため、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントとしております。つきましては、補足情報として、品目別に「プロダクト」(ソリューションテクノロジー及び関連製品)と「サービス」についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

四半期販売の状況

(単位:千円・%)

品 目	前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	同期比
プロダクト	1,914,017	43.1	2,102,704	44.8	188,686	9.9
ソリューションテクノロジー	1,221,339	27.5	1,389,242	29.6	167,903	13.7
関連製品	692,678	15.6	713,461	15.2	20,782	3.0
サービス	2,522,040	56.9	2,587,887	55.2	65,847	2.6
合 計	4,436,058	100.0	4,690,591	100.0	254,533	5.7